

5/31 Fri
2013

東京オペラシティ リサイタルホール
18:30開場 19:00開演

**Ensemble
NOMAD**

木ノ脇道元 (Fl)
菊地秀夫 (Cl)
野口千代光 (Vn)
花田和加子 (Vn)
甲斐史子 (Va)
菊地知也 (Vc)
佐藤洋嗣 (Cb)
稲垣 聡 (Pf)
宮本典子 (Perc)
佐藤紀雄 (Cond)

Guests

太田真紀 (Sop)
林 千恵子 (Mezzo)
宮崎由美香 (Fl)
山根孝司 (Cl)
塚原里江 (Fg)
萩原顕彰 (Hr)

人間の声
ヒューマン・ヴォイス
Vol.1

ヨコガ
ヨコガ
ヨコガ

G.アペルギス:シミュラークル II (1993)
Georges Aperghis: Simulacre II

G.シェルシ:クーム (1962)
Giacinto Scelsi: Khoom

P.ハーパネン:沈黙の劇場 II (2005/2009rev)
Perttu Haapanen: Silent Theatre II

M.ラヴェル:マラルメの3つの詩 (1913)
Maurice Ravel: Trois poems de Stéphane Mallarmé

G.C.タッカーニ:ユトゥルナの涙 (2006)
Giorgio Colombo Taccani: Il pianto di Giuturna

チケット

【前売】一般¥3,000 大学生¥2,000 高校生以下¥1,000

【当日】一般¥3,500 大学生¥2,500 高校生以下¥1,500

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケットお取り扱い:東京オペラシティチケットセンター
Tel:03-5353-9999

お問い合わせ・ご予約:キーノート Tel.0422-44-1165
keynote_music@fol.hl-ho.ne.jp

主催/アンサンブル・ノマド

<http://www.ensemble-nomad.com/>

助成/  芸術文化振興基金

公益財団法人 朝日新聞文化財団

VOIX
voix
VOCE

Ensemble NOMAD

人間の声 ヒューマン・ヴォイス Vol.1



佐藤紀雄 (cond)



木ノ脇道元 (vi)



菊地秀夫 (cl)



野口千代光 (vn)



花田和加子 (vn)



甲斐史子 (va)



菊地知也 (vc)



佐藤洋嗣 (cb)



黒垣 穂 (pf)



宮本典子 (perc)

今年度三回の定期公演は〈人間の声 ヒューマン・ヴォイス〉をテーマに行います。各プログラムでは様々な声楽作品が演奏されますが、各分野の声楽のスペシャリストに出演して頂けることになりました。また、作品によってはアンサンブル・メンバーが声を積極的に発する場面もあります。一回目は「シング・シング・シング」のサブタイトルのもとにフランス、イタリア、フィンランドの魅力的な作品を演奏します。今回は、現代声楽作品の技巧的極北を追求するために長年フランスに居を構える林 千恵子さん、

「コッパ
コッパ
コッパ」

また、独特な作風で人々を虜にする多くの謎を秘めるジャント・シュルシを生涯のテーマとして探求を始めた太田真紀さんをゲストに迎えることが出来、現在考えられる理想的な演奏をお聴かせできと思っています。フィンランドの若い作曲家ハーバネンの作品は器楽アンサンブルのためのものですが、演劇的要素をふんだんに内包する興味深いものです。

〈人間の声〉という我々自身の肉体をテーマとすることで、音楽行為や感情への問いかけの機会としたい。 佐藤紀雄

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に探り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行なった定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は、大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンボ」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンボ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また、2008年10月にはソウルでの「ナムジーク・フェスティバル」などに出演。2009年には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行い、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。今後もスイス、オランダ、フィンランド、エストニアなどでの公演を予定している。

また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行っている。

CDは、近藤 譲「梶子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリエント・オリエンテーション」(ALCD-67)、石田秀実「神聖な社の湿り気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則夫「花降る森」(CMCD-28128)が発売されている。2011年にはエベルト・ヴァスケスの「Bestiario(動物寓話集)」が海外でリリースされ、2012年11月に発売された近藤 譲作品集「表面・奥行き・色彩」(ALCD-93)が現在好評発売中である。

Guests



太田真紀 (Sop)



林 千恵子 (Mezzo)



宮崎由美香 (vi)



山根孝司 (cl)



塚原里江 (fg)



萩原顕彰 (hr)

東京オペラシティ リサイタルホール



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分